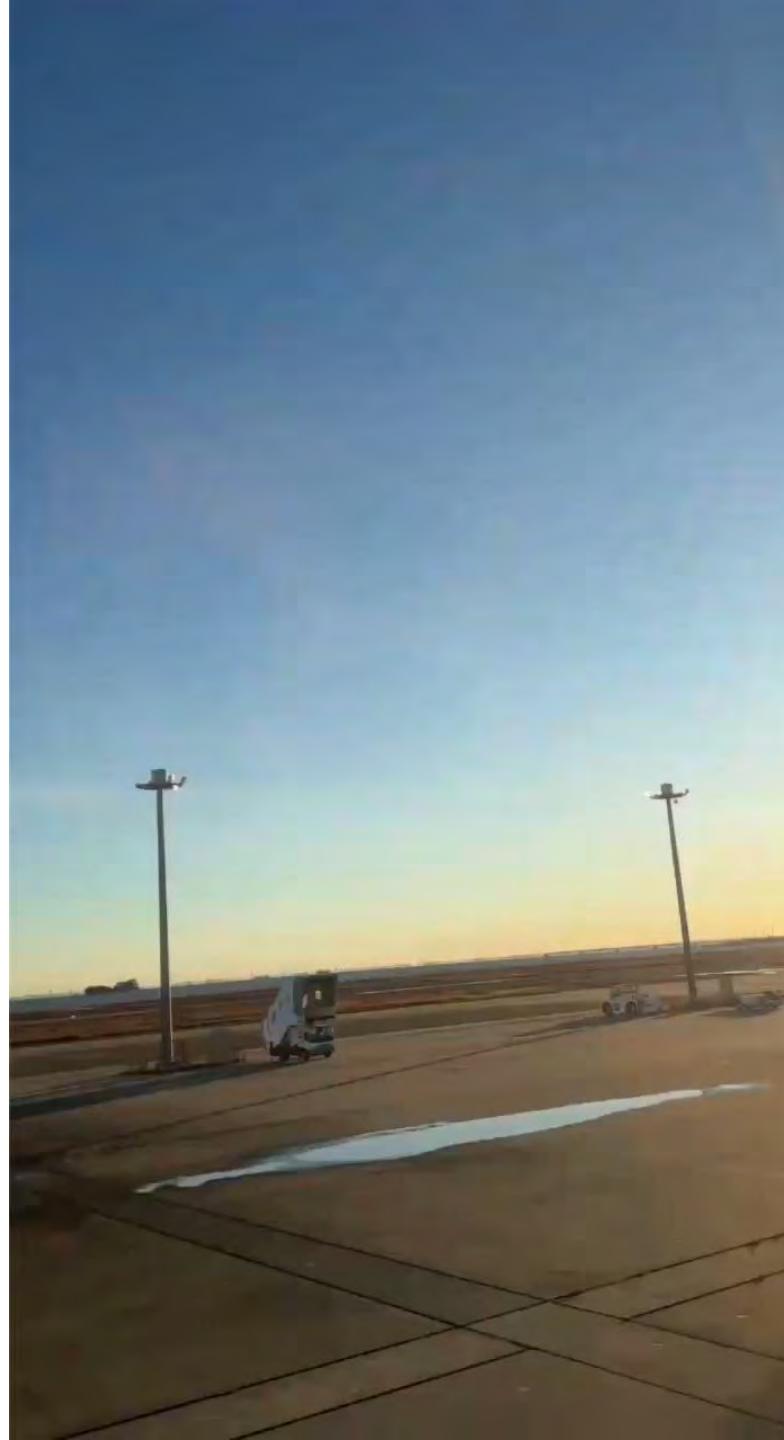


大刀洗ワーケーション のご提案

2025年12月6日
大刀洗ワーケーションエフェ会

Prologue Movie



Produce by SONO

久留米からお嫁に来て、気づけばこの土地の景色がすっかり心に馴染んでいます。
家の前には耳納連山が広がり、朝日も夕日も同じ空を行き来しています。

アオサギが田んぼを横切り夕陽が水面で揺れるたび「ああ、今の瞬間だわ」と思わず見入ってしまいます。

山に黒い雲がかかれば雨の合図。ときには大きな赤い月が昇り、ついカメラを向けたくなるほど美しい夜もあります。

昔より自然は少なくなりホタルもいなくなつたと聞きますが、人のつながりの温かさは変わりません。

お父さんの名前で声をかけられることもある大堰地区、この地域らしい距離感だと感じます。

大堰は子育てにちょうど良いまちで、祭りも保育園も活気があります。

小学校の東側は子どもが四人だけという小さな環境ですが、そのぶん目が行き届きます。

畑では季節ごとに野菜が育ち、お米は「ゆめつくし」。水が入りやすく抜けやすい土なので、土地の性格がよく表れています。

この町に来て、景色を見て声をかけられ、季節ごとの畑の匂いに包まれながら、私は少しずつ「大堰の人」になってきたのかもしれません。
そんなふうに思わせてくれる“ちから”が、この土地には確かにあります。

Akiyoshi

大刀洗町ワーケーション 参加者メンバー

富士通株式会社
丸子 正道 様



プロモーション戦略
エバンジェリスト

住友ファーマ(株)
中西 博邦 様



リサーチ研究
生産管理・統括

株式会社リコー
藤山 遼太郎 様



デジタル戦略・広報
UI・UXデザイナー

FrontAct(株)
駒野 隆志 様



新規事業開発
営業戦略

FOLK FOLK Inc. 代表取締役
東山 迪也 様



地域力創造アドバイザー

株式会社ドックスネット
大高 育子 様



建築・インテリアデザイナー

NEC(日本電気株式会社)
園 博一 様

NEC(日本電気株式会社)
園 博一 様



伊勢市DXデジタル
コーディネーター

日本郵政株式会社
石井 勇佑 様



地域共創事業
設計・宿泊業

- | | |
|-------------------------|----|
| I. 初めに：全体像の紹介（グランドデザイン） | 丸子 |
| II. 大堰校区の農業について | 駒野 |
| III. たちあらい週末未来ファーム | 加藤 |
| IV. 情操教育のための体験農園 | 大高 |
| V. もっと美味しい野菜を！ 土の診断 | 石井 |
| VI. 大刀洗町歴史文化ツーリズム構想 | 藤山 |
| VII. 大堰おせっかい語り部プロジェクト | 中西 |
| VIII. 床島堰「時と水のミュージアム」 | 中西 |
| IX. 残された課題感と初期対応 | 園 |
| X. おまけ | 藤山 |

初めに 全体像の紹介（グランドデザイン）

丸子 正道

氏名

丸子 正道 / まるこ まさみち Masamichi Maruko

所属

富士通株式会社 マネージドインフラサービス事業本部

CCD事業部 プロモーション推進プロジェクト部長

※CCD : Client Computing Device (要はパソコン、タブレットなどのクライアント端末)



経歴

1992年富士通へ新卒入社。一貫してPCを中心とした商品企画・商談支援・広告宣伝活動等に従事。

近年はテレワークやDX推進におけるお客様の課題解決をテーマに、セミナーや各種メディアにて多数講演。

現在はハイブリッドワークの魅力を伝えるエバンジリストとして活動しつつ、ボランティアで地域創生活動も実施中

私のパーソン

富士通製品の価値を伝え、お客様の共感を得る。

そして、富士通製品を導入されたお客様にハッピーな気持ちになってもらう

資格

- ・AFP(ファイナンシャル・プランナー)
- ・国家資格キャリアコンサルタント

好きなこと

- ・映画鑑賞、美術鑑賞、ドラマ鑑賞、読書、旅行
- ・社内外の方々とのネットワークづくり・コミュニケーション

出身・在住

- ・さいたま市
(旧 浦和市)

■ 全体課題：町の二極化（地域間格差）

＜北部＞

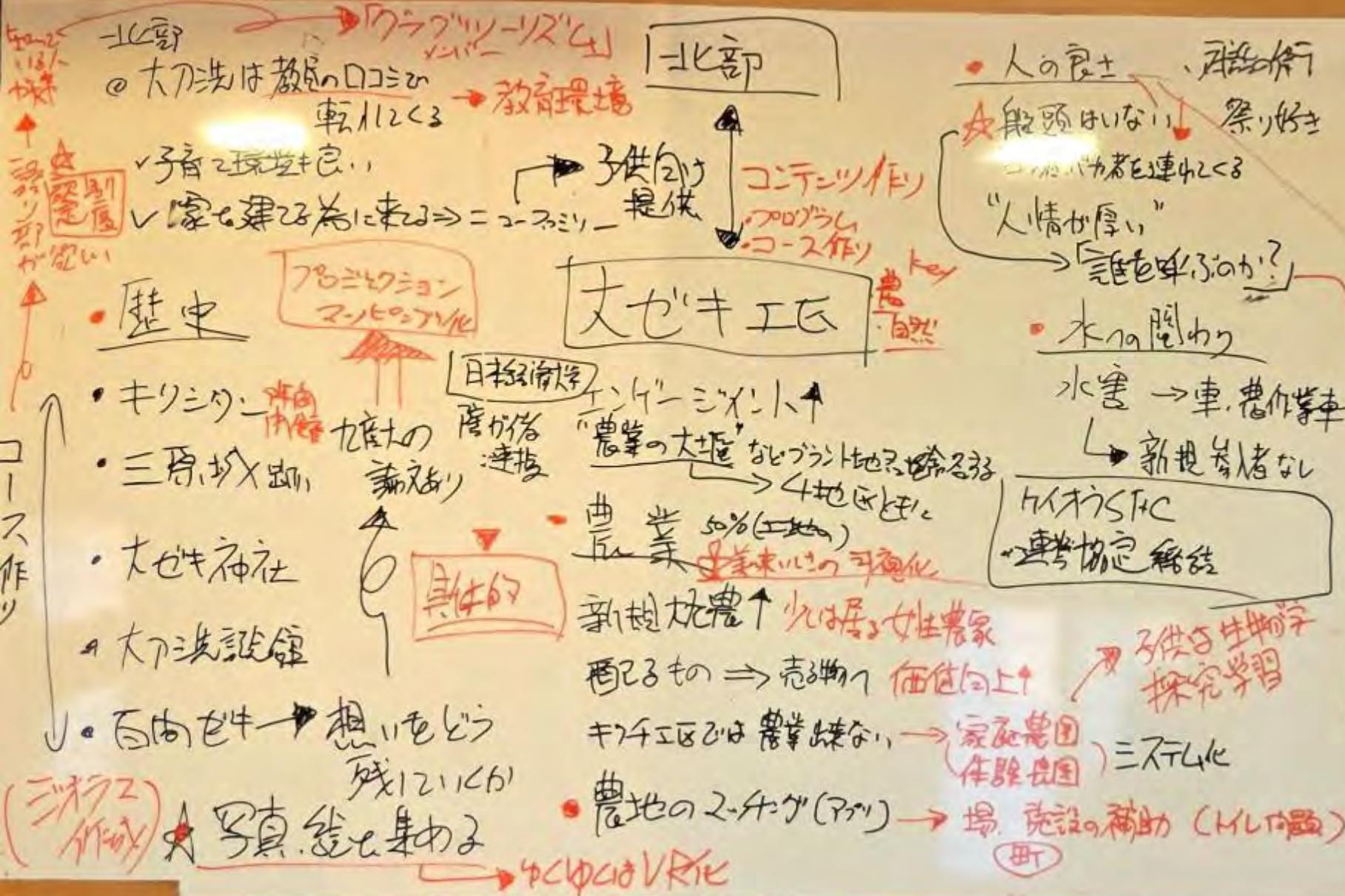
- ・教育環境や子育て支援が充実
- ・新しい家が建ち、ニューファミリー層が流入（人口増）

＜南部（大堰校区）＞

- ・人口減少に伴う、空き家・耕作放棄地の増加
- ・「人が良い」「人情が厚い」「地域のつながりが強い」が、裏を返すと「外からの入りにくさ」や「しがらみ」も

＜Key Concept＞

今の子供たちが大人になった時、「大堰校区っていいところだよね！」
と言ってもらえるような地域にすること



人口増やす=来込人口増やす

- ・ 若年世代、医療と温泉
- ・ 田舎住宅、七人組み相互扶助
- ・ デイサービスと一緒に暮らす
→ デイサービス
- ・ 住むなどタツツイ暮らし

若者の
ターミナル
社会を
積み上げ
発信

大セキ神社
・ 五重塔
・ 伝説能
・ 民謡
・ 芸能

協力隊のアドバイス事業

・ 地域活性化起業人
50%以上
・ 創業型ある

■ 外部の人に大堰校区に来てもらう

- ・ 「住む」の前段階としての「記憶の保存（思い出づくり）」
- ・ 発想の転換
 - いきなり「移住・定住」を目指すからハードルが高い
 - まずは「関係人口」や「遊び場」として活用

■ キーとなるリソース：「農業」と「歴史文化」

- ・ 農業：豊かな農地（土地の50%）
- ・ 歴史文化：床島堰、今村天主堂、三原城跡、大堰神社

★但し、最も重要なポイントは「人」

大堰地区の住人の皆様の「思いやり・おもてなしの心」と
「温かさ・やさしさ」が「記憶の要」

太刀洗町の未来を描く：課題と解決へのアイデア



大堰校区の農業について 考える

駒野 隆志

【主業務】FrontAct株式会社でヘルスケア領域における新規事業を企画推進しています



- ・ **リハビリテーション機器**
- ・ **活動量計**
- ・ **視覚認知の評価機器**
- ・ **脳波計**



【副業】Will-beという屋号で個人事業主として活動中

- 建設会社の新規事業担当部長 農家の事業拡大の伴奏支援、
- 企業の組織変革・風土改革支援、(新規)高校の総合授業支援

地域創生 主な活動歴

- 兵庫県新温泉町の課題解決ワーケーション参加
- 兵庫県但馬地域の課題解決策に向けたファムトリップ参加
- 朝来市石見銀山の古民家再生プロジェクト提案
- 和歌山県白浜町の課題解決型ワーケーション参加
- 豊岡市課題解決型ワーケーション企画・提案・推進

【資格】

- ・ 事業構想大学院研究
- ・ Community design manager
- ・ Brand Manager協会認定

【所属】

- ・ 地域デザイン学会



常にファーストペンギンであれ！

駒野 隆志



大堰校区の農業について考える～良いところと課題点～

「平坦で栽培条件に恵まれた地域」×「野菜産出額が高い」という強みがある一方で、担い手不足や気候変動・修繕対策といった構造的課題を抱えていると推定しています

➤ 大堰農業の良いところ:

- ・ 肥沃で広大な平坦地と安定した水資源を持っている
- ・ 野菜中心の多品目農業が展開出来ている
- ・ 認定農業者制度を制定して経営基盤の強化策の実施
- ・ 大刀洗グリーンツーリズム を通じて農村民泊や農業体験などを展開
- ・ 大消費地福岡に近い

➤ 大堰農業の課題点:

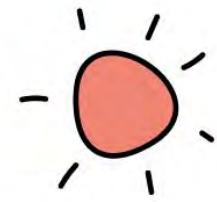
- ・ 担い手不足：「やりたい人」はいるが、道具がない、教えてくれる人がいない。また、いきなり「就農」はハードルが高すぎる
- ・ 用水路などインフラの修繕対策
- ・ 天候不順（大雨による浸水）に弱い構造



大堰校区の農業について考える～提案のコンセプト～

- 民度（マナーやモラル、文化・知識、協調性やコミュニティ重視）が高い地域であり、それを素にして農業において、まずは「遊び・体験・記憶の保存」から入っていきます
- 子供たちへ農業文化を伝承していくために、イベントや探究学習の実施により地域の誇り（シビックプライド）の醸成を行い、大堰校区とそれ以外の校区の人たちを今よりも深く繋げて一体感のある町にていきたいと考えます

- 1) マッチング機能: 「土地を持っているが管理できない高齢者」と「農業を体験したい若者・ファミリー」を繋ぐ。加藤やん
- 2) 週末農業・レジャー化: ガチの農業ではなく、週末に土いじりをしてBBQをするような「農ライフ」の提案。
- 3) 子育て: 地元の引退した農家さんを「先生」として雇い、指導してもらう。教育子供たちの探究学習や、地域の誇り（シビックプライド）の醸成に繋げる。民度（マナーやモラル、文化・知識、協調性やコミュニティ重視）を高く保持していくことも重要。大高さん
- 4) インフラ整備: 簡易休憩所やトイレの設置を行政や地域でサポートする。（包含）
- 5) 土の診断: 石井さん



週末に農のあるくらし
はじめてみませんか？

たちあらい 週末みらいファーム プロジェクト



例えばこんな人がターゲット

週末に農業
やってみたい！



福岡市・久留米市周辺
(ファミリー層)

健康にもいいし
農業してみたい



菊池校区在住
(移住者)

実はこんな事考えてる ...

実は田舎暮らし
にも興味ある

空き家とか
あるのかな？

田舎で一軒家
も憧れるなあ

週末カラダを
動かしたい！

大刀洗町民の悩み

収穫を 1 日だけ
手伝ってくれる人
いないかな？



農家さん

誰か空いた
農地で畑しない
かな？



地域の人



コンシェルジュ
(地域の人)

実はこんな悩みがある ...

実は空き家も
あるんだけど...

実は DIY も
できるよ

実は空き地が
あるけど...

若い人
たちが減って
きたなあ

ちょっと農業してみたい！
田舎で空き家とかないかな？
いつか田舎暮らしをしてみたい。

空き家、人口減少など地域の課題解決につながる
きっかけを「農」でつなぐのが
”たちあらいみらいファームプロジェクト”

そこには、まずはきっかけと人との出会いが大事。
おもてには出てこない根底にある「実は ...」の悩みを
このプロジェクトで引き出します

情操教育のための体験農園 ～地元の引退した農家さんを「先生」として雇い、 指導してもらう～

大高 育子

大堰校区の農業について考える～情操教育のための体験農園～

- 民度（マナーやモラル、文化・知識、協調性やコミュニティ重視）が高い地域であり、それを素にして農業において、まずは「遊び・体験・記憶の保存」から入っていきます

【コンセプト】

私が大堰の方たちに感じた大きなことは、人の良さは当然のこと、皆さんの民度の高さです。

このような大堰地区のお年寄りや地元の方たちと継続して交流する場を多く設け、子供の(勉強だけではない)教育に熱心な家族にこそ大堰地区に住みたいと感じてもらう機会を作っていく。

他地域の小学校と比べて、大堰小学校に赴任した教師のやる気が高まると聞きました。それは父兄および児童の熱心さと質が高いからだと予想します。子供の教育に意識の高い人たちは民度が高いのです。

- 地元の引退した農家さんを「先生」として雇い、体験農園にくる子供たちに指導してもらう

- 初心者が続かない最大の理由：
1年目に思うように収穫できず、モチベーションが下がりやすい
正しい作業方法を知らないまま進めてしまうため継続が難しい
- 指導者の必要性：
畝立て・雑草管理など、農地管理には経験が不可欠
地元の野菜・花づくりに詳しい“引退された高齢者”を師匠として配置
初心者でも2～3年目に成果を実感できるようにサポート
- 地域との協力体制づくり
農地周辺の住民に、休憩所やトイレの提供を依頼安心して作業できる環境を整備
世代間交流の創出若い子育て世代が、高齢者から直接知恵を学べる高齢者にとって地域で役割を持つ「生きがい」になる農園を通じて自然なコミュニティが形成される
-

期待される成果

- 農地の正しい利活用を継続させる
- 体験農園になる地域の高齢者の活躍機会を創出
- 若い家族と地域住民の交流が進み、コミュニティが活性化



- ◆ 大堰地区の人々が愉しみや、やりがい・達成感・満足度向上
(エンゲージメント向上)
- ◆ 関係性人口の増加、および大堰地区移住希望者が出てくる



もっと美味しい野菜を！ ～土壤評価から食味を考える～

石井 勇佑
日本郵政(株)

大堰地区のお野菜を科学する

野菜がどうして美味しいのかを伝えやすくするために

仮説

外の目線（例えば飲食店や研究者）に野菜を見てもらうと、野菜のおいしさの立ち位置が分かるのではないか。

実施内容



大堰地区のお野菜



大堰地区の農家
枝豆農家の長野さん

科学する



飲食店
料理人



研究者
慶應義塾大学SFC

想定される動き

① 町独自でおいしさ基準の設定

農家さんが育てる野菜をわかりやすく伝えられる
おいしさの基準設定や言葉選びをします。



カードイメージ

大刀洗のレタス
水分量が豊富に育った土で
シャキシャキ感が楽しめます

効果

この成分がこうだから大堰の野菜が美味しいと分かるようになる
大堰の野菜のおいしさの立ち位置が分かる

▶ 農家さんが野菜の良さを人に伝えやすくなる
そして、住民はその良さを受け取りやすくなる

② ふるさと納税との連携

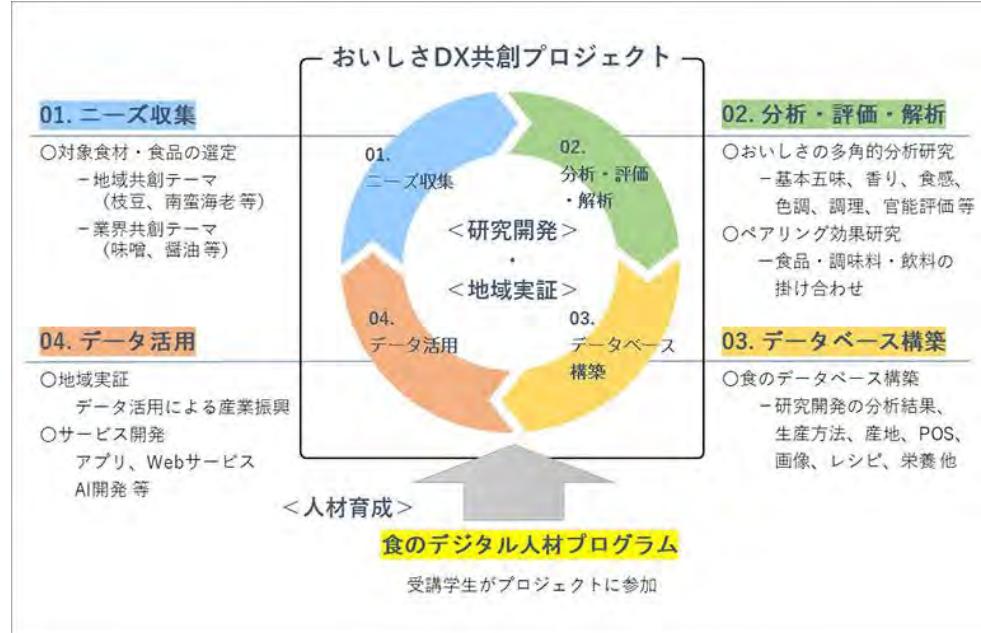
外の目線での評価をメッセージカードにして付け加えることでおいしさをお客様に伝えられます。

事例

枝豆での実証実験味の特性分析、データを活用した地域実証

新潟大学「おいしさDX共創プロジェクト」

新潟市、株式会社メビウスをはじめとする地域産業界と協働し、2024年度の内閣府「地方大学・地域産業創生交付金事業」にも採択されました。



<https://www.niigata-u.ac.jp/webmagazine/972168/>

枝豆の「塩ゆで」と「焼き」の調理方法で生じる違いを大学が分析

▶ 枝豆のおいしさをデータで分析
そして、お客様にも枝豆のおいしさが伝わり、飲食店の売り上げが2倍になった

新潟大学「おいしさDX共創プロジェクト」とは

新潟の地域ならではの豊かな農林水産物や多様な食品の「おいしさ」を科学的に解明し、食に関わる産業の高付加価値化、新規事業の創生等を目指す取組

事例

近赤外分光法を利用したエダマメの食味評価

農業施設, 56巻2号, 37~43, 2025. 6

1. スクロース（砂糖）含量

- 甘みの中心。
- 枝豆の食味評価で特に重要。

2. 遊離アミノ酸含量

- うま味成分（グルタミン酸、アラニンなど）を含む。
- アミノ酸が多いほど“コク・旨味”が強くなる。

→ 甘み（スクロース）× 旨味（アミノ酸）= 総合的な美味しさ



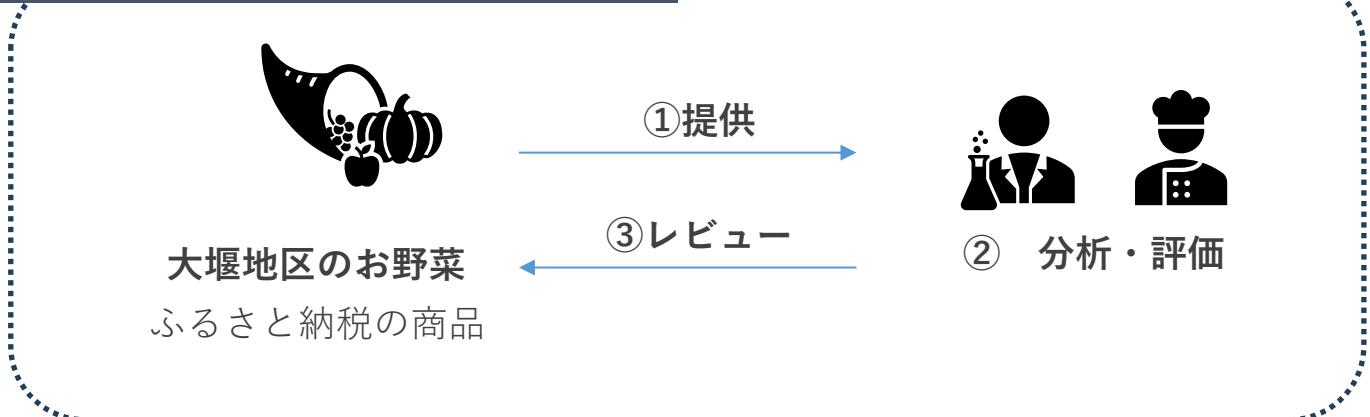
莢付きのままでエダマメのスクロース含量と遊離アミノ酸含量を推定。
数秒～数十秒で測定可能。

▶ 枝豆に含まれる成分をデータで分析

そして、枝豆のおいしさを数値化させて、山形県産えだまめとしてふさわしい味の独自基準を設ける

想定される動き

動き① 町独自でおいしさ基準の設定



動き② ふるさと納税 「大刀洗おいしかあ～便」との連携



今後の可能性

農泊との連携

大刀洗町に泊まりに来られた方へのPR

飲食店との連携

大堰地区の野菜を仕入れる飲食店に美味しい食べ方の提案を行い飲食店の売り上げアップに



藤山 遼太郎
FUJIYAMA RYOTARO

現職

株式会社リコー
精密機器/デジタルサービスカンパニー

技術統括部 広報・業務DXグループ

#部門広報

戦略立案/WEBサイト作成/社内SNS/動画/
イベント企画・実施/講演会・展示会支援など



経歴

2014.4 - 2021.3 株式会社リコー 総合デザインセンター

#UI/UXデザイン



1987年 福岡県出身

九州大学 芸術工学部 工業設計学科 卒業
ドイツ Hochschule Darmstadt 1年 留学
九州大学大学院 芸術工学府 卒業

#プロダクトデザイン

副業

- ・UIUXデザイン
- ・スケッチ講座、イラスト
- ・グラフィックレコーディング

趣味

- ・俳優活動/特撮/ゴジラ
- ・相撲甚句（伝統芸能）
- ・旅行（B級スポット巡り）



RICOH
imagine. change.

大刀洗町 歴史文化ツーリズム構想

-大堰地区空き家の活用-

概要

町全体を回遊することで大刀洗の歴史文化を知れる構想。

床島堰をはじめ、大堰神社に祭られる五庄屋、隠れキリシタンの今村天主堂など潜在的な歴史ストーリーが多くある。可能なら大堰エリアに空き家を活用したミニ歴史ミュージアムもハブとした、大刀洗全体の観光と関係人口増加を狙う。



床島堰を語り継ぐ人々



大刀洗グリーンツーリズム



菊池武光銅像



今村天主堂



提供価値

先人の功績を後世に残す
大刀洗への愛着向上



ゴール

- ① 大堰エリアを訪れる関係人口の増加
- ② 長期スパンでの北部に集中する移住者の割合を少しずつ大堰エリアへ広げる
- ③ 歴史文化資源の保全



お客様（ターゲット）

- ・隠れた観光資源を知りたい観光客
- ・大刀洗に転入するファミリー・や潜在ニーズのある方



推進者

- ・大刀洗町役場
- ・大刀洗町グリーンツーリズム協議会
- ・松隈さんたち床島堰を語り継ぐ人々



発信

WEB「タチヨリドコロ」の
「大刀洗サイクリング」ページの拡充



手段

- ・大刀洗の歴史文化をめぐるサイクリングツアー
- ・大堰地区の空き家を活用した歴史資料館
- ・床島堰の歴史と仕組みが分かるジオラマ作成



事業のタネ

- ① 水害、床島堰を語り継ぐ人々
- ② 大刀洗の歴史文化コンテンツ

<https://www.nishinippon.co.jp/item/1095578/>



大刀洗グリーンツーリズムの貢献をさらに深化

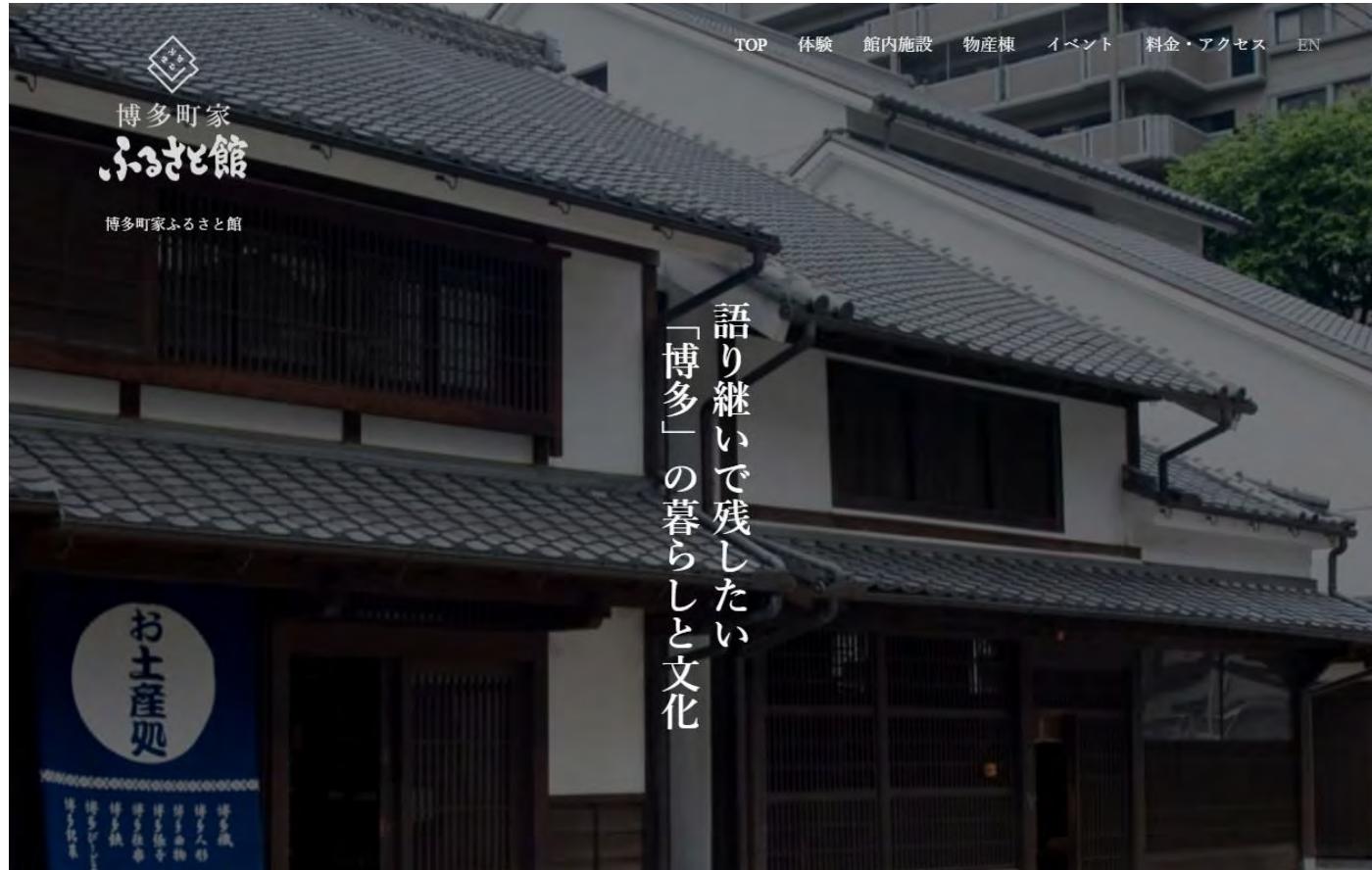
歴史文化を語り継ぐコンテンツを拡充

<https://tachiarai-nohaku.com/about/>

世の中事例

福岡県 博多町家ふるさと館

<https://hakatamachiya.com/>



「博多織の織元の住居兼工房」だった建物を移築・復元

令和3年度

古民家等の歴史的資源を活用した 観光まちづくり推進のための調査事業

ナレッジ集



<https://www.mlit.go.jp/kankochō/content/001513161.pdf>

アイデア①

大堰エリアの空き家活用した資料館構想

アイデア②

床島堰の今昔が分かるジオラマ作成/堰やサイフォンの仕組ジオラマ

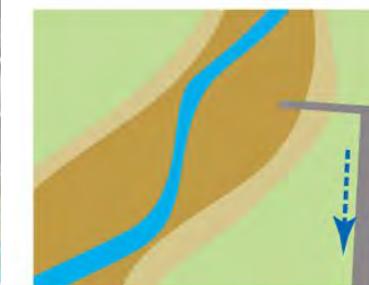


大堰エリアに活用できる空き家はないか検討

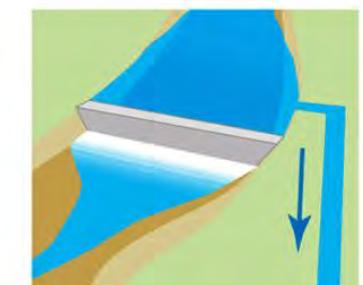


東海大学海洋科学博物館
海のはくぶつかん
津波実験水槽

<https://www.umi.muse-tokai.jp/exhibit/tsunami/index.html>



水が少ない時や流れ
が変わると引けない。



せきをつくると、い
つも水を引きやすい。

アイデア③

1 DAY : 大刀洗の歴史文化サイクリングツアー



大堰 おせっかい 語り部 プロジェクト

～歴史・文化は、文字ではなく
『おしゃべり』で残す～

2025年12月6日
住友ファーマ株式会社
中西 博邦

大堰 おせっかい語り部プロジェクト

コンセプト:「おしゃべり」と
「おせっかい」で歴史を伝える



歴史は「おしゃべり」で残す
教科書的なガイドではなく、
住民の主觀や噂話を価値にします。



「親戚」のようにおもてなし
観光客をお客様扱いしない
「関係案内所」を目指します。

人を動かす3つの仕掛け



【物語】噂話マガジン
正史の裏にある住民のドラマや
武勲伝を可視化します。



【人】おせっかい隊
「大堰・マイスター制度」で、
おせっかいな案内人を育成します。



【体験】大堰パスポート
場所ではなく「人」に会い、
サインをもらうスタンプラリーです。

私たちが目指す未来

「今の子供たちが大人になった時、
『大堰っていいとこ』と
胸を張って言える町」



Ⅰコンセプト：歴史・文化は「おしゃべり」で残す

なぜ今、必要なのか？

- 素晴らしい歴史・文化資源（床島堰、今村天主堂、三原城跡、大堰神社）が多くあるのに、鍵を開けて語れる「案内人」がおらず、外からの「入りにくさ」があります。

解決の核：「おしゃべり」×「おせっかい」

- 教科書的なガイドではなく、住民の「主観」や「噂話」を価値にする。
- 観光客をお客様扱いせず、「親戚」のように迎え入れる関係案内所を目指します。

■具体施策：3つの「仕掛け」で人を動かす



【物語】

噂話マガジン

正史の裏にある住民のドラマや
武勇伝を可視化。
「問い合わせる看板」で来訪者の思
考を刺激します。



【人】

おせっかい隊

「大堰・マイスター制度」で
案内人を育成。
ガイドではなく、「おせっかい隊」と
して活躍します。



【体験】

大堰パスポート

スタンプラリーの対象は「場所」
ではなく「人」。
住民に話しかけ、サインをもらう旅へ。

Ⅰロードマップと未来

実行プラン：まずは「噂話」から

- | Phase 1 (発掘): 「自慢と噂話を集めるワークショップ」を開催し、熱量の高いキーマンを発掘。
- | Phase 2 (試行): 協力隊や区長などを「おせっかい隊0期生」とし、モニターツアー実施。
- | Phase 3 (実装): 看板設置、パスポート発行、認定式で一般公開へ。
- | Phase 4 (展開): 一般観光客への開放。SNS発信強化。

まずは一緒に、「最高のおせっかい」を始めませんか？

床島堰

「時と水のミュージアム」

～過去を吸い上げ、未来へ流す、
屋根のない博物館～

大刀洗「水辺の四季彩ステーション」構想：ハコモノなしで、まちを元気に！

12月5日 ワークショップ Fグループ（秋吉さん、四ヶ所さん、城井さん、矢野さん）

コンセプト：小さく始めて、大きく回す



「脱・ハコモノ」宣言

建物は作らず、テントや
キッチンカーで運動的に
「水辺の豆園」を演出します。



みんなで育てる
「私たちの場所」



花の植栽やイベント運営への住民参加が、
場所への愛着を育みます。

四季のリレー：一年中楽しめる魅力づくり



秋

夏

冬



アサギマダラと
彼岸花の赤い絆

冬

渡り鳥観察と
酒蔵ウォーク

賑わいと仕事を生む仕組み



青空キッチンカー＆マルシェ
地域の食を提供し、住民の「ブチ継ぎ」を
応援するチャレンジの場とします。



歴史を学ぶ「青空教室」

床島場を「生きた絆材」とし、
中高生がリバーガイドとして活躍します。



「参加」から「定住」へ
イベント参加と住民交流が、
町のファンを増やし移住へと繋げます。

Ⅰコンセプト：「脱・ハコモノ」

住民発案の「水辺の四季彩ステーション」をベースに、

ハコモノに頼らず、空間そのものを博物館化する。

建物は建てない。風景そのものを「屋根のない博物館」に。

■具体施策：時を超えて、水と遊ぶ3ステップ



【集める】記憶のアーカイブ

住民から古い写真とエピソードを収集。
収集プロセス 자체を**住民参加型イベント(お祭り)**化する。



【知る】技術の可視化

動く「精密ジオラマ」やドローン視点の「VR」を導入。堰の技術的価値と**五庄屋の苦労**を追体験し、学びを深める。



【遊ぶ】水辺のパーク化

デザイン性の高いテントで「脱ハコモノ」の拠点を整備。ガサガサ探検や水辺の教室を開催し、原体験を作る。

Ⅰロードマップと未来

「土木遺産」から、「シビックプライドの源泉」へ。

STEP 1 (過去): アーカイブ活動で、地域の誇りを再確認。

STEP 2 (現在): 技術を可視化し、教育コンテンツとして確立。

STEP 3 (未来): 水辺を遊び場に変え、次世代の原体験を作る。

■住民アイデアとの融合：「四季彩ステーション」構想

住民の皆さんのが描いた「夢」を具体的にプランに組み込みます。



夕涼みビアガーデン

プロジェクトマッピングを見ながら、地元の食とお酒を楽しむ
夜市を開催。



風景づくり

住民提案にあった「彼岸花」や「アサギマダラ」を呼ぶ植栽を行い、
四季を感じる場へ。



プチ起業支援

キッチンカーエリアを整備し、住民が気軽にチャレンジできる
「小商い」の場を提供。

残された課題と初期対応 他の都市事例から考える

園 博一

船頭役(先導役)の重要性



何かをしたいけど、何か足りない、うまくいかない

それを実現するために考えて
人を巻き込み実行する



どうせ〇〇だから・・・
年代別の考え方の違い・・・
諸々の棘を丸くして進められる人
アイデアを考えられる人が必要になります

船頭役(先導役)に必要な要素

圧倒的な実行力

計画を確実に実行に移し、成果を出すための「とんでもなく強い実行力」。

議論や検討だけで終わらせず、具体的な行動を起こし、障害を乗り越えて目標を達成する推進力と決断力を持つ人材。

人と人との信頼関係構築力

組織の垣根を越えて個人レベルでの信頼関係を築ける能力。

相手の立場を理解し、誠実なコミュニケーションを通じて長期的な信頼を獲得できる人材。行政職員、民間企業の担当者、地域住民など、多様な立場の人々から信頼される人格と実績が必要。

地域文化・風土への深い理解力

地域の文化、伝統、住民の気質や特性を十分に理解し、それらを踏まえた適切なアプローチができる能力。

よそ者の視点ではなく、地域に根ざした視点で物事を捉え、地域の実情に合った解決策を提案できる人材。

粘り強さと精神的強靭性

公民連携事業は長期間にわたる困難な調整が続くため、途中で心が折れない強い精神力が必要。

批判や反対にも耐え、目標実現に向けて諦めずに取り組み続ける意志の強さと持続力を持つ人材。

関係機関・事業体との橋渡し能力

関係企業、事業体、関係機関との繋ぎ合わせができる豊富なネットワークと調整力。

単に人脈があるだけでなく、それぞれの組織の特性や利害を理解し、Win-Winの関係を構築できる交渉力と調整力を持つ人材。

伊勢市での取り組み(例：蓮台寺柿のブランディング)

2025年：53軒（2023年：59軒） なんとかしたい！を具現化
実態を知り、目標を明確にして、行動内容を具体化
生産者や関係者に対して繰り返し説明

活動内容

＜年度別取組みの内容＞

令和5年度

実態調査

収益の改善
が急務

令和6年度

1. 高価格化検討

販売実証の実施

安納SAにて
赤秀2L 2個
1,000円
格外大4個
800円
3時間で50kg
『完売！』

2. 認知度向上

加工品開発推進



3. 協議会

発足企画立案・準備

目標：柿1個あたり平均単価の100円増加を目指します。

令和7年度

協議会発足・運営開始

＜取組内容＞

- ・高単価化、高付加価値化を図る
- ・販路を開拓する
- ・加工品開発としての参画企業を発掘する
- ・認知度向上のための各種施策を実施する
- ・地理的表示(GI認証)を取得する
令和7年度中に申請を予定 ※

＜運営について＞

令和7年度は市が100%負担金として納入し運営する。

令和8年度以降は市の負担金だけでなく、
単価増加分の一部を運営費として活用する
仕組みづくりを進め、自立運営を目指す。

令和8年度以降

協議会自立運営準備

伊勢市での取り組み(例：蓮台寺柿のブランディング)

2025年：53軒（2023年：59軒） なんとかしたい！を具現化
行動内容を進めていける体制を構築

産地協議会の発足と体制

発足の趣旨

- ・蓮台寺柿生産持続化として生産者共通の取組み団体を発足
- ・地理的表示（GI認証）取得

発足日

令和7年4月19日

産官学での役員体制構築



各部会を設置

高付加価値

加工品開発

PR

GI認証取得

スマート農業

以 上

大刀洗名所甚句

(一社) 横浜相撲甚句会



町制施行70周年記念動画

<https://www.youtube.com/watch?v=uewuYlvT1w8&t=6s>

大刀洗名所甚句

(ハアードスコイ ドスコイ)

ア～(ハアードスコイ ドスコイ ドスコイ)

大刀洗名所を 甚句に詠めばヨー

ア～(ハアードスコイ ドスコイ ドスコイ)

耳納連山 三原城跡

螢の光は川に舞う ホイ

豊かな田畠 潤すは
床島堰ゆく水の音よ ホイ

水害乗り越えた功績の
五庄屋伝えし太鼓の音
大堰神社で伝え打つ ホイ

刀を川で洗いしは
武光公の武勇かな ホイ

飛行場跡に想い馳せ
平和の願いの記念館
天主堂にて祈りあり ホイ

レタスに枝豆 馬刺し食べ
極鯖 三井の寿 人は酔う ホイ

歴史と緑に囲まれて
熱い役場の皆の衆
人情あふれる町の民 ホイ

旅のあなたも寄りなされ ヨー ホホイ
ア～大刀洗ヨー

(ハアードスコイ ドスコイ)

本唄 当地興行

(ハアードスコイ ドスコイ)

アーム (ハアードスコイ ドスコイ)

大刀洗ワーケーションも 本日限り

アーム (ハアードスコイ ドスコイ)

ヨー

勧進元や 世話人衆
見物なる 皆様よホイ

色々お世話になりました
名残惜しくは 候えど ホイ

今日はお別れせにやならぬ
我々立つたるその後は
家繁盛 町繁盛 ホイ

悪い病の流行らぬよう
陰からお祈り致します ホイ

これから我々一行も
しばらく地方ば巡業して
晴れの場所で出世して ホイ

またのご縁があつたなら
再び当地に参ります ホイ

その時やこれに勝りしご鬱宸を
どうぞひとえに

アーム願いますヨー

(ハアードスコイ ドスコイ)

ハヤシ 当地興行

ア
せっかく馴染んだ皆様と（ホイ）
今日はお別れせにやならぬ（ホイ）
いつ又どこで逢えるやら（ホイ）
それともこのまま逢えぬやら（ホイ）
逢えば涙が パラリパラリと
(ハアー ドスコイ・ドスコイ)

感謝

九州名所

(ハア一 アードスコイ ドスコイ)

アス九州名所を 甚句に詠めばヨー

アス荒磯高き玄海を
見下ろす若戸の大橋に ホイ

梅の大宰府天満宮
霞に浮かぶ雲仙の ホイ

平和の鐘は長崎か
天草四郎は島原で
御神火燃える阿蘇の山 ホイ

湯の香高いは別府町
花の霧島えびの原 ホイ

天に火を吐く桜島
下る急流球磨川は
九州男児の心意気 ホイ

相撲で不知火 西の海
行事は追風司家と ホイ

無敵の横綱双葉山
縁も深き九州で
一年最後の大相撲
アス本場所ヨー ホホイ
(アードスコイドスコイ)